



環境科学とライフサイエンス

環境科学研究科教授 斎藤和雄

科学技術のめざまし進歩は、生命の問題を分子レベルから細胞・組織・臓器・個体の各レベルにおいて、多角的な追求を可能にした。環境科学は、まさに、生命との戦いであり、徹視的には分子または個体レベルから見た生命の問題であり、巨視的には、人類の生存を中心とした全地球上における生物生存の問題である。

人類の生存と環境との係わり合を見ると、人間が自然及び社会環境に適応、馴化し、さらに進化していく問題から、環境の変化が遺伝子にまで影響を与え、変異していく問題まで多岐に渡っている。1946年 WHO では、人間の健康を、身体的にも精神的にも社会的にも、Well-being な状態で、単に疾病や異常がないと言うだけではない。」と定義し、それ以来すでに30年余経過した。当時、低開発国における疾病の問題等が真剣に討議されていたので、その頃の時代的背景が大きく影響していた事が伺われる。しかし、現在のように、環境問題が人間の生存に大きく関与している時代にあっては、健康感と健康の概念は変化しつつある。健康をライフサイエンスの立場から、遺伝的健康、形態的健康、機能的健康の3つに区分している医学者もいるが、これは「単に疾病がない」と言う状態を分子生物学にまでおよび解釈しているのである。

環境科学の分野には、自然環境や生物によって形成される Ecosystem の他に、人間との係わり合いによって形成される社会環境が存在する。社会環境の中には人間の経済活動によって形成された変化した自然環境、すなわち、大気、水、土壌等が汚染された公害環境とさらに政治、経済、文化などの人間行動の伴った農業化社会、工業化社会、情報化社会などの社会環境が存在する。そして、これらは互いに関連し合いながら一つの social system を形成しているのである。人間の健康障害はこの系の中で発生し、環境要因がその原因であることも多い。この意味において疾病の社会責任論が重要視される。環境科学とライフサイエンスの重要な課題の一つは健康に対する自己責任と疾病に対する社会責任を明確にして行くことである。ライフサイエンス時代と福祉化社会時代に入った我が国国民の健康問題は、新しい社会医学、環境医学の面から捉えられて行くことが必要と思われる。

環境科学からみたライフサイエンスの最近取り上げられた課題は、①環境とバイオリズム、②環境の影響と分子集合、③環境による感覚受容器、神経系、筋肉などの分化と発生、④機械と人間の相関、⑤生物とサイバネティックス、⑥人間生存と経済法測、⑦産業と福祉、⑧資源と経済などで、今後これらの問題が具体的に解明されて行くために、国を上げて積極的に取り組まれる必要があると思われるのである。

◇ 会 議

第88回 図書館委員会

<と き 昭和52年11月26日(土)>

<ところ 附属図書館会議室>

1. 特別図書の購入について
2. 外国雑誌の購入について
3. その他

全学図書(担当)掛長連絡会議

<と き 昭和52年12月14日(水)>

<ところ 附属図書館会議室>

1. 外国雑誌の購入について
2. その他

◇ 研 修

昭和52年度北海道地区国立大学図書館職員研修の実施

昭和52年度の標記研修は、昨年11月14日(月)、15日(火)の両日に亘り道内国立大学から12名、学内から23名が参加し、附属図書館教養分館を会場として実施された。今回の研修は文部省から雨森大学図書館係長、東京大学教育学部長沢助教授、名古屋大学藤井図書館事務部長を講師として招き、その他学内からは高嶋図書館長外が夫々の分野を担当し別記日程表により行なわれ、終始熱心な質疑応答が行なわれ充分その成果を挙げることが出来た。なお、本研修の実施にあたり、関係各位の御協力により、予定通り修了し得たことを感謝いたします。



研修会場(教養分館)

日 程 表

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第 1 日	受 付	開会挨拶 館長	「大学図書館の相互協力」 —資料等の共同利用— 文部省学術国際局 情報図書館課大学 図書館係長 雨 森 弘 行		昼 食	大学図書館の参考業務 東京大学教育学部 助教授 長 沢 雅 男		国の 予算と契約 北海道大学 経理部主計課 課長補佐 三 浦 淳 平	映 画 流 水 —その謎をお って—	
第 2 日		大学図書館 のこれから の道 名古屋大学 附属図書館 事務部長 藤井和夫	特別講演 北海道大 学附属図 書館長 高嶋正彦		昼 食	図書館職員 のあり方 北海道大学 附属図書館 整理課長 坂 東 慧	Science Cita- tion Index (SCI) の利用 法 北海道大学 附属図書館 閲覧課参考掛 藤 島 隆	Journal Citation Reports (JCR) の利 用法 —引用分析に よる学術雑誌の評価 のために— 北海道大学附属図 書館閲覧課参考掛 山 本 幾 夫	閉会挨拶	事務部長

昭和 52 年度外国雑誌購入費による購入雑誌について

田 中 一 郎

本年度より新たに配当された標記予算については、その趣旨を充分ふまえ効果的に執行するため、図書館委員会で審議の結果購入雑誌の選定については小委員会を設置し検討することとし、館長から自然科学系学部（研究所）委員に小委員会委員を委嘱しその選定を諮問した。同小委員会は数回に亘る審議を経て下記リストの雑誌を選定し館長に答申した。

館長は、これを図書館委員会に付議し審議の結果答申通りこれを決定、配架場所についてはサービス等円滑な共同利用を考慮の上、専門分野ごとに、また水産学部については隔地にあるため理学部、医学部、工学部、水産学部（函館）、附属図書館の 5 個所を選定し配架することとした。

このたびの措置によりかねてからの懸案であった外国雑誌の共同利用が一部分ではあるが実現出来たことは将来に向かって明るい展望が開かれたことになり更に外国雑誌の購入については図書館委員会等において学内の意見を集約し、検討を重ね共同利用の推進を計るなど、より一層の予算の効果的運用を計りたい。

(整理課学術情報資料掛長)

昭和 52 年度 外国雑誌購入費による選定リスト

誌 名	点 数	選 定 区 分		設 置 場 所
		新 規	振 替	
Helvetica Chimica Acta. (SWI)	1		○	理 学 部
Nuclear Physics. Combine A+B. (NET)	1		○	"
Section A: Nuclear Physics Proper.				
Section B: High Energy Physics.				
Surface Science. (NET)	1		○	"
Journal of Organic Chemistry of USSR; English Translation. (A)	1	●		"
Mikrochimica Acta. (AU 2)	1	●		"
Organic Mass Spectrometry. (B)	1	●		"
Pure and Applied Chemistry. (B)	1	●		"
Recueil Travaux Chimique des Pays-Bas. (NET)	1	●		"
Biochimica et Biophysica Acta. Combine. (NET)	1		○	医 学 部
Cell and Tissue Research. (G-W)	1		○	"
Hoppe-Seyler's Zeitschrift für Physiologische Chemie. (G-W)	1		○	"
Journal of Chromatography. (NET)	1		○	"
(with Chromatographic Reviews.)				
Biochimie. (F)	1	●		"
Biochemistry; USSR English Translation. (A)	1	●		"
Journal of Clinical Pharmacology. (A)	1		○	"
Journal of Microscopy. (B)	1	●		"
IEEE Transactions on; All Sections. (A)	1		○	工 学 部
Journal of Organometallic Chemistry. (SWI)	1		○	"
Analytica Chimica Acta. (NET)	1		○	水 産 学 部
Chemical Engineering Science. (B)	1		○	"
Deep Sea Research and Oceanographic Abstracts. (B)	1		○	"
Doklady Biological Sciences Section; USSR English Translation. (A)	1		○	"
Aquatic Botany. (NET)	1	●		附 属 図 書 館
Bulletin of Academy of Science of USSR. (A)	1		○	"
(Physical Series: English Translation.)				

誌 名	点 数	選 定 区 分		設 置 場 所
		新 規	振 替	
Bioresearch Today. (Human Ecology) (A)	1	●		附属図書館
Enviroment Report. (A)	1	●		〃
—Air Mail Only—				
Geographia Polonica. (POL)	1	●		〃
Geographische Zeitschrift. (G-W)	1	●		〃
Revue de Geographie Physique et de Geologie Dynamique. (F)	1	●		〃
Soviet Journal of Ecology; English Translation. (A)	1	●		〃
Material Research Bulletin. (B)	1	●		教養分館
TOTAL	31			

教養分館視聴覚設備の利用について

(ビデオ視聴室・演習室)

教養分館の増築工事は昭和52年7月末完成し、閲覧室は既に利用されている。

建物の平面図、面積及び蔵書等は、概要に掲載してあるのでここでは省略する。

教養分館の4階には視聴覚室等とそれに伴う視聴覚関係の機器の設備を充実する構想がある。すなわち、教育指導、演習効果を更に高めるための設備として視聴覚室、語学演習室、ビデオ視聴室及び演習室等を設けている。

このうち演習室は、後期授業(10月1日)より既に利用されている。

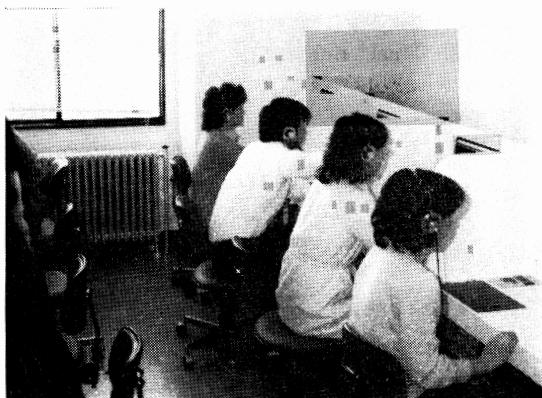
最近映画フィルム及びビデオ資料の備え付け要求が高まってきており、当分館としても種々検討した結果、ビデオ視聴室、演習室に機器を設置することにした。今回、関係機関の強力なバックアップによりその実現をみたのである。以下概要を説明する。

ビデオ視聴室

本設備は図書館附属設備として個別的な視聴覚教育のシステムである。

利用方法は原則として教養分館に所蔵している資料を用いて教育研究及び個別学習に役立つことを目的としたシステムである。従って本学の教職員並びに学生(各種学校の学生も含む)が利用できる。

機器としては、収納学習デスク(8席)にカセット式ビデオテープレコーダー(1/2インチ



(ビデオ視聴室)

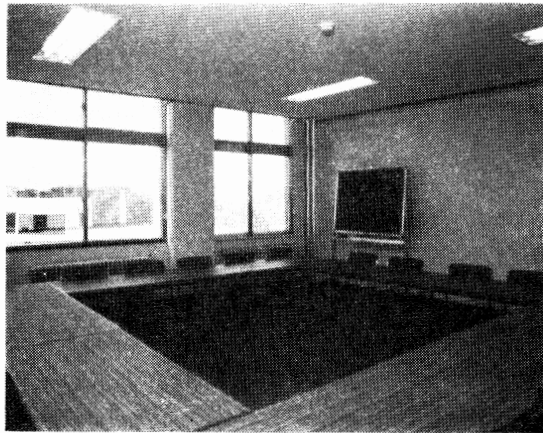
VTR) 8 台, モニターテレビ 8 台, ヘッドホンを各席に備えつけてある。この室の VTR は再生専用機であり TV から録画はできない。

利 用 方 法

VTR 資料は開架図書閲覧室 (2F) に配架してある。利用のさいには毎回必ず身分証明書, 学生証を持参し, 2 階カウンターでビデオ視聴室利用申込書に記入して利用することとする。

演 習 室

演習室の利用は教養分館に所蔵している資料を用いて本学指導教官が学生に演習をする場合に利用できる。各室には, 視聴覚機器を使用できるよう配慮した。



(演 習 室)

機器としては, 各室に VTR, TV(各室に 1 台) を備え付けてある。この他にスライド器, OHP, 映写スクリーンを移動用として利用できるようにしてある。VTR は 2 機種 (3/4 インチ VTR, 1/2 インチ VTR) で TV からの録画, 再生が可能なものもある。VTR 資料は開架図書閲覧室に配架してある。

利 用 方 法

ビデオ資料及び VTR 機器の利用も分館内ですることとする。

また VTR テープのダビング (複製) は著作権法上の問題もあり, 当分館としては慎重に対処しているのでこの件についてはお断りする。

この室を利用するには, 利用期間が別に定めてあり, したがって事前に申込みものとする。ただし, 演習室を使用していないときには, 短期間等でも利用できる。

その他 VTR 資料の持ち込み利用について, この場合には必ず利用前にその旨を申し出て使用すること。

VTR 資料及び視聴覚機器の貸し出しについてはいずれの機器も行なわない。

1/2 インチカセット式 VTR の型について

カセット型 VTR は現在はベーターフォーマット (Betamax) 方式である。

その他に分館利用上の点でおたずねになりたい方は閲覧掛まで申し出て下さい。

(注) 視聴室及び語学演習室の機器は予算要求中であり現在の処は設備されていない。

視聴覚資料目録 (ビデオ資料)

題 名 (作品名)	時間 (分)	監 修, 等
(心理学関係)		
知 能	18	指導 静 岡 大 学 岡 野 恒 也
精 神 の 発 達	18	〃 東京学芸大学 河 井 芳 文
		松 野 豊
思 考 の 働 き	18	〃 東京工業大学 坂 本 昂
		国立教育研究所 永 野 重 史
世界の幼児教育 (2) —アメリカの悩みと試み		
(語学関係)		
The Carters of Greenwood.	60	Alexander, L. G
(生物学関係)		
カニの生活	21	
ニホンザル —その群れと生活—	35	京都大学霊長類グループの研究
海 の 神 秘 —磯の生物の生活—	20	
(工学関係)		
コンピューター入門 特長と構成	30	富 士 通
〃 基礎知識	30	
FACOM COBOL 基本プログラミング	30	
〃 印刷プログラム	30	
〃 ページ変プログラム	30	
〃 メンテナンスプログラム	30	
FACOM FORTRAN 基本プログラミング	30	
〃 定数と変数	30	
〃 算術代入ステートメント	30	
〃 プログラムの流れを変える ステートメント	30	
〃 配 列	30	
〃 繰り返しの ステートメント	30	
〃 データの読み込みと印刷	30	
(医学・看護関係)		
骨 と 老 化	30	解説 東 大 老 人 科 藤 田 拓 男
腎 と 老 化	30	〃 東 大 内 科 吉 利 和
腎 臓	30	東京女子医大 杉 野 信 博
家族と精神衛生	30	京 大 精 神 科 藤 縄 昭
結 婚 の 医 学	35	指導 国立公衆衛生院 荻 野 博
筋 肉	25	東京学芸大学 小 野 三 嗣
筋肉の老化	30	慈恵医大生理 名 取 礼 二
更 年 期	25	鹿 児 島 大 学 森 一 郎
コミュニケーション —よい聞き手となるために—		日本看護協会出版会
吸 引	30	国立療養所東京病院 芳賀敏彦他

題 名 (作品名)	時間 (分)	監 修, 等
慢 性 腎 炎	25	日本大学医学部 波多野道信
眼 と 老 化	30	慶応大学眼科 桑原安治
耳 と 老 化	30	北里大耳鼻科 設楽哲也
世界の看護はいま	25	1977 東京大会記録
心電図の基礎知識	30	東京女子医大 三浦茂
創造性と狂気	30	晴和病院神経科 徳田良仁
(音楽関係)		
学 校 音 楽 三曲のてびき	60	社団法人 日本三曲協会 学校音楽三曲普及の会
(体育関係)		
合 気 道	30	監修・指導 植芝吉祥丸
バレーボール 基礎技術編	25	監 修 前田 豊/松平康隆
〃 総合技術編	23	〃 〃 〃
柔 道 投げ技	24	監修・指導 松本安市/岡野功
〃 変化技, 固め技	24	〃 〃
剣 道 基本編	20	〃 高野弘正
〃 実技編	22	〃 〃
サ ッ カ ー ウォーミングアップから ストップまで	25	〃 岡野俊一郎
(学内部局等の制作資料)		
エルムの百年	33	企画 北海道大学 (北海道大学百周年記 録映画)
大いなる楡	33	企画 北海道大学 (北海道大学百周年記 念映画)
流 氷 ―そのなぞを追って―	28	企画 文部省 指導 低温科学研究所流 氷研究施設

上記掲載した資料は昭和52年12月現在受入した資料である。この他に受入整理中のものは次回以降の館報に掲載する予定。
(教養分館)

北海道大学附属図書館教養分館ビデオ視聴室利用要項

第 1 目 的

ビデオ視聴室においては、当該室に備え付けの機器等を用い教養分館に所蔵している資料を利用することができる。

第 2 利用資格

ビデオ視聴室を利用することができる者は、次のとおりとする。

- 1) 本学の職員
- 2) 本学の学生(研究生, 聴講生等を含む)
- 3) 分館長が特に許可した者

第 3 申 込 み

ビデオ視聴室を利用しようとする者は、別紙ビデオ視聴室利用申込書に必要事項を記入して掛員に申し出なければならない。

第 4 利用時間

- 1) 平 日 午前9時から午後4時まで
- 2) 土曜日 午前9時から正午まで

第 5 利 用

資料の利用は、ビデオ視聴室以外では使用してはならない。

2 1 회에貸し出す資料は、ビデオテープ 1 本に限る。

第 6 利用者は、ビデオ視聴室を利用中に設備・備品等を破損したときは、直ちに掛員に申し出てその指示に従わなければならない。

第 7 分館長は、ビデオ視聴室の利用に関して、この要項に違反した利用者には、一定の期間当該室の利用を禁止することができる。

第 8 雑 則

この要項に定めるもののほか、利用に関し必要な事項は分館長が定める。

第 9 実 施 期 日

この要項は、昭和 52 年 10 月 1 日から実施する。

ビ デ オ 視 聴 室 利 用 申 込 書

昭 和 年 月 日

附属図書館教養分館長殿

所属 学部 学科
身分 教官・職員・学生
氏名

利 用 テ ー プ 名	
利 用 時 間	時 分 ~ 時 分
備 考	

注) 一回に貸し出す資料は、ビデオテープ 1 本に限る。

北海道大学附属図書館教養分館演習室利用要項

第 1 目 的

演習室は教養分館に所蔵する資料を用いて教育研究を行う場合利用することができる。

第 2 種 類

演習室はA室・B室の2種類とし、その収容人員は次のとおりとする。

区 分	室 名	収 容 人 員	区 分	室 名	収 容 人 員
A 室	第一演習室	20 名 以 内	B 室	第三演習室	8 名 以 内
	第二演習室	〃		第四演習室	〃
				第五演習室	〃

第 3 期 間

利用期間はいずれも各学期「前期(4月1日から9月30日まで)及び後期(10月1日から翌年3月31日まで)」単位とする。

第 4 申 込 み

演習室の利用申込みをできる者は、第1に定める教育研究を直接指導する教官とする。

資料紹介

Bibliothek des Instituts für Weltwirtschaft, Kiel.

(キール世界経済研究所蔵書総目録)

西ドイツ、キールに1914年創設されたキール世界経済研究所図書館の所蔵目録で340万枚の図書カードが7パート、207冊に編集されている。

この図書館は、世界経済関係文献の系統的かつ完全な収集によって戦前から有名でありしかもその収書は広範にわたり、世界経済のみならず社会科学全般におよんでいる。なかでも定期刊行物の収集は完璧で、通常は入手困難な政府機関、私企業の予算書、統計資料、年次報告などが網羅されている。

世界経済の景気動向の予測などは限られた資料では不可能であり、できるだけ広範な資料、とりわけ各機関の定期刊行物による分析が不可欠であり、この点からして収書の60%が定期刊行物からなるこの図書館の貴重な資料によって、従来の限られたデータによっては得られない高度の分析が可能となる。

なお本目録は、経済学部202号資料室に配架してありますので御利用下さい。

(経済学部)

◇ 人事往来 ◇

新図書館委員

雨 宮 璋 (歯学部教授) 52. 12. 1
伊 藤 隆 (医学部教授) 53. 1. 1

昇 任

富 沢 弘 行 水産学部経理掛経理主任 (整理課総務掛) 53. 1. 1

配 置 換

福 士 杏 子 水産学部教務掛 (整理課整理掛) 53. 1. 1
早 坂 孝 一 整理課総務掛 (理学部用度掛) 53. 1. 1

北海道大学附属図書館報 「楡蔭」 (通巻47号)

1978年1月30日発行 発行人 斉 木 一 郎

編集委員 坂東 慧 (長)・横山梅雄・笹 哲夫・似鳥正吾・千葉哲夫・田中一郎
平田忠夫・坪田充弘・堅田政孝・山本幾夫・高橋 裕・船木敏美

発行所 北海道大学附属図書館 札幌市北区北8条西5丁目 電話代表 711-2111 (2967)

印刷所 文 栄 堂 印 刷 所 札幌市中央区北3条東7丁目 電話代表 231-5560-5561